

研究課題 (テーマ)		語学力と国際感覚育成のための英会話サロン教育の試行	
研究者	所属学科等	職	氏名
代表者	国際交流委員会	委員長	川上 崇
	教養教育	准教授	中嶋 崇
研究結果の概要			
<p>グローバル化された社会において、英会話能力と異文化理解は必須のスキルとなっている。この観点から、課外活動として、主に学部学生を対象に、少人数の英会話サロンを計画・試行した。</p> <p>サロン運営のため、英語を母国語とする会話を通じた英語指導に熟練した海外からの講師を招聘し、授業では十分に伸ばしきれない英語による実践的なコミュニケーション能力を養うと共に、異文化との接点を提供した。</p> <p>平成28年度は、教育効果を向上するため、前期を中心に昨年度よりも大幅に開催日数を増加した。1回90分、前期24回、後期25回の計49回実施し、延べ115人の参加があった。実施回数を昨年度に4割増とした。講師1名に対し参加者を平均2名の少人数教育を行うことで、参加者は効果的に能力を身につけることが出来たと思われる。具体的には、失敗を恐れない会話への参加、聞いた英文を日本語に置き換えず即座に理解する能力、自身の考えを直ちに英語で表現する能力が向上したものと期待される。</p>			
今後の展開			
<p>外部講師を招聘するサロン形式の英会話教育に関する2年間の経験を、今後の外国語教育に役立てる。</p>			